

地盤沈下修正工事は

正しい知識のもとでお進め下さい！！

○今回の東日本大地震で生じた家屋の不同沈下は、地盤の液状化によるものがほとんどですが、同じ液状化現象でも潮来市の日の出地区と神栖市のものとは、原因が違います。**正しい知識を持って地盤沈下修正工事を行うことをご提案いたします。**

地盤沈下修正工事方法の種類と特徴

○土台あげ工法（プッシュアップ工法）

土台と基礎を切り離し、土台のみ修正する方法で工期が短く、費用は100～200万円です。鋼板にて高さ調整後、プライマーを塗布した隙間を無収縮モルタルにて閉塞します。

○硬質ウレタン注入工法

樹脂系を注入し、その膨張力で沈下を修正。部分沈下の修正に適します。しかし、成分上土壌になじまず土壌改良はされず、2～3年後に家の荷重で再沈下の可能性があります。**お勧めできません。**

○耐圧版工法

ジャッキの下に耐圧版を敷き、基礎の下から家の沈下修正を行う方法。支持層が浅い場合や、再沈下の恐れがない地盤に適しています。費用は250万円～350万円。

○鋼管杭圧入工法（アンダーピニング工法）

家の荷重で打ち込んだ杭をそのまま支持層まで打ち込む工法なので再沈下の危険が少なくなります。費用は500万円～700万円。支持層が深い場合は時間と費用が多くなります。また、支持層位置を確認するため事前に必ずボーリング調査することをお勧めします。

○ダブルロック工法

特殊な液材で土壌を岩盤のように固め、さらに液材の膨張力により家の沈下を修正する方法。液材をむらなく注入することで地盤の密度が高まり、再液状化を防止します。沈下がひどい場合はジャッキアップを併用します。費用は300万円～500万円。

（備考）表記費用は木造2F建て住宅で1F床面積が20坪程度の場合を想定しております。家屋の沈下状況により、工事代金が異なりますので、まずは詳しい現地調査の上、お見積りいたします。

緊急告知！！

日本損保保険協会が地震保険における液状化による建物被害の調査方法で損害認定方法の基準を設定！今まで半壊や全壊認定されなかった方でも、**半壊、全壊認定される可能性が高くなりました！**（詳しくは裏面をご確認ください。）

被災住宅の資金繰り

相談承ります！！

- 被災者生活再建支援制度の活用
- 住宅ローンの返済相談
- 低金利での銀行融資相談
- その他今後の資金計画等なんでもご相談ください

（株）ZEN 住研では無料相談&現地レベル調査の上、上記工事の専門業者の取次を致しております。

まずは下記のお電話かWEBでお気軽にご相談ください。

0299-78-7760 受付担当 小林まで

「リノベーション kashima style」ブログにて

地盤沈下修正工事情報発信中！！

<http://www.zen-juken.co.jp/wordpress/>

神栖市 地盤沈下

検索

想いをカタチに...

ZEN

株式会社 ZEN 住研

鹿嶋市小山 1033-102

TEL0299-78-7760

E-mail: kobayashi@zen-juken.co.jp

総合住宅
アドバイザー
小林 靖

